

著者紹介

水島 朝穂（みずしま あさほ）

【略歴】

1953年 東京都府中市生まれ

1983年 早稲田大学大学院博士課程単位取得退学

1983年 札幌商科大学商学部助教授

1984年 札幌学院大学法学部助教授 [校名変更、学部新設による]

1989年 広島大学総合科学部助教授 を経て、

1996年より、早稲田大学法学学術院教授。法学博士

【主著】

『世界の「有事法制」を診る』〔法律文化社、2003 / 編著〕

『長沼事件 平賀書簡』〔日本評論社、2009 / 共編著〕

『新六法2010』〔三省堂、2009 / 共編〕 など多数